



2026年4月9日

各位

会社名 株式会社 WOLVES HAND  
代表者名 代表取締役 CEO 兼 COO 北井 正志  
(コード: 194A、東証グロース市場)  
問合せ先 執行役員 CFO 田中 哲生  
(TEL. 06-6599-9106)

### 動物用幹細胞培養上清液を用いたアンチエイジング研究（再生医療分野） 共同研究コンソーシアムの立ち上げに関するお知らせ

当社は、2026年4月9日開催の経営会議において、動物用幹細胞培養上清液を用いたアンチエイジング研究（再生医療分野）に関する臨床研究について、この度、新たにグループ外の動物病院及び獣医師との共同研究コンソーシアムを立ち上げることを決定いたしましたのでお知らせいたします。

当社は、株式会社ファーストクラス（本社：東京都港区、代表取締役：野村琢也）との共同研究により、昨年より動物用幹細胞培養上清液を動物医療領域へ応用することを目的として臨床試験を本格的に実施しており、犬羊膜由来幹細胞培養上清液（SC-CM）を用いたアンチエイジングに関するこれまでの学術研究では、犬 22 例中 21 例で活動性の改善が見られ、さらに、毛艶や食欲、肺活量の改善などのアンチエイジング効果も確認されています。また、本成果については、2025年11月9日に東京都内で開催された「第68回比較統合医療学会学術大会」において、「犬羊膜由来幹細胞培養上清液を用いたアンチエイジングに対する効果」に関する研究成果を発表し、栄誉ある学会長賞を受賞し、学術的にも高い関心を集めました。

他方、動物医療における再生医療に関する明確なガイドラインはなく、ヒトにおける「再生医療等の安全性の確保等に関する法律（以下、再生医療等の安全性確保法）」に相当する法整備がなく、また、ヒトの分野でも効果や安全性が十分検証されないまま再生医療が行われている問題がクローズアップされており、再生医療等の安全性確保法について制度の見直しが検討されている状況にあります。

当社は、本研究を通じて、ペットの QOL（生活の質）向上および動物医療における新しい治療価値の創出に貢献してまいります。

#### 【コンソーシアムに参加動物病院（順不同）】

- ・まねき猫ホスピタル（大阪府）
- ・新庄動物病院（奈良県）
- ・アリスどうぶつクリニック（埼玉県）
- ・アイペット動物病院（千葉県）
- ・させ犬猫の病院（栃木県）

なお、本件が当社業績に与える影響は軽微であります。

以上